**California State Polytechnic University, Pomona**

**カリフォルニア州立工科大学ポモナ校**

**緊急時対応**

**9-1-1**

**または**

**携帯電話から(909) 869-3070へかけてください**

**消防 – 警察 – 病院 – 有害薬剤**

緊急の場合、以下のガイドラインに従ってください。

ご自身の安全が第一です。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **重病・重傷** | | **進行中の犯罪** | |
| 1. | キャンパスの電話から大学警察9-1-1に電話してください。 | 1. | キャンパスの電話から大学警察9-1-1に電話してください。 |
|  | または、携帯電話から(909) 869-3070 へかけてください。 |  | または、携帯電話から(909) 869-3070 へかけてください。 |
|  | 病気・怪我について、できるだけ詳しい情報を提供 |  | 名前、場所、問題の詳細を提供できるように準備 |
| 2. | できるように準備してください。 | 2. | してください。 |
| 重傷または重病人が危険な場所に存在してない限り、 | 容疑者を捕まえようとしたり、容疑者と戦ったり |
| 3. | その人を動かさないでください。 | 3. | しないでください。 |
| 必要な場合は応急処置または心肺蘇生法を施してください。 | 目撃者として適切に対応してください。容疑者の外見、事件の詳細、武器、車など、目撃した事物を |
| 4. | 但し、適切な訓練を受けた人が行ってください。 |  | メモしてください。 |
| 救援が到着するまで、被害者のそばから離れないでください。 |  | 慌てず、冷静に行動してください。 |
|  | 被害者をできるだけ安静・快適な状態に保持してください。 |  |  |
| **火災・爆発** | | **有害薬剤** | |
| 1. | キャンパスの電話から大学警察9-1-1に電話してください。 | 1. | キャンパスの電話から大学警察9-1-1に電話してください。 |
|  | または、携帯電話から(909) 869-3070 へかけてください。 |  | または、携帯電話から(909) 869-3070 へかけてください。 |
| 2. | 名前、場所、火災や爆発の種類を伝えてください。 |  | 名前、場所、状況の詳細を伝えてください。 |
| 火災報知器があれば、それを鳴らしてください。 |  | 可能ならば、問題の化学物質を特定し、怪我人の |
| 3. | 階段を使い、落ち着いて建物から避難してください（エレベーターは使わないでください）。 |  | 有無や火災の発生を報告してください。 |
|  | 私物を持って避難してください。 | 2. |  |
|  | 指定避難区域の「建物避難誘導員」に従ってください。 | 建物の外にいる場合、液体や放射能などが流れる |
| 4. |  | 3. | 風向きと逆方向の地域へ移動し、避難してください。 |
| 身体が不自由（車椅子）な場合は、近くの階段まで行き、人の助けをかりて救急隊員に自分の居場を知らせ、 | 事件が屋外で発生し、ご自身が屋内にいる場合、 |
|  | 避難してください。 |  | 救急隊員の指示があったときのみ避難してください。 |
|  |  |  | すべての窓を閉め、可能ならば、換気扇や送風機 |
|  |  | 4. | などの換気設備を止めてください。 |
|  |  | 液体を処置する訓練を受けてない場合は、絶対に |
|  |  |  | 拭き取ったりしないでください。 |
| **地震** | | **爆弾脅迫** | |
| 1. | 慌てないでください。窓のそばから離れ、机やテーブルの下に身を隠し、揺れが収まるのを待ってください。 | 1. | キャンパスの電話から大学警察9-1-1に電話してください。 |
|  |  |  | または、携帯電話から(909) 869-3070 へかけてください。 |
| 2. | 落下の可能性のある物から離れてください。 |  | 避難指示が出た場合、普段と変わった状況をメモし、建物から無事に抜け出した後、状況を報告してください。 |
| 屋外にいる場合、建物内に入ったりしようとせず、 |  | 指定避難区域の「建物避難誘導員」に従ってください。 |
|  | 建物や送電線から離れてください。 |  |  |
|  | 車の中にいる場合、交通の流れからできるだけ遠く離れた場所に停止してください。 | 2. |  |
|  | 但し、橋、木、看板、信号の下では止まらないでください。 | 慌てないでください。電話主の言葉を正確に書き留めてください。 |
| 3. |  |  | 電話の時間、声（男性・女性）、年齢、アクセント、 |
| 建物内からすぐに避難しようとしないでください。 |  | 背後に聞こえる音、爆弾の位置、爆発予告時間を |
|  | 避難が必要な場合、大学警察の指示のもと、救急隊員 | 3. | メモしてください。 |
|  | の誘導に従ってください。避難指示が出た場合、近く | 可能ならば、爆発物のタイプ、外観、脅迫理由、 |
|  | の出口を使い、指定避難区域に移動してください。 |  | 犯行声明の人物を電話主から聞き出してください。 |
|  | エレベーターは使用しないでください。 |  |  |

1. 建物から走って逃げることはしないでください。瓦礫が落ちてくる場合があり、怪我の危険性が高まります。

大学警察署（UPD）はCypress and Oak, Building 109にあります。緊急電話は各駐車場に設置されています。救援要請にご利用ください。個人の携帯電話からは869-3070へかけてください。夜間の時間帯は、UPDおよびコミュニティ・サービス・オフィサーが車またはキャンパスの他の場所へあなたをエスコートするために待機しています。**エスコートを必要とする場合、x3070へ電話してください。**駐車またはその他の事情で援助が必要な場合は、x3061へ電話してください。

 緊急マネジメントの追加情報を知りたい場合は、Institutional Risk, Emergency Management（施設危機緊急マネジメント）(909) 869-4697に連絡するか、こちらのサイトを閲覧してください http://www.cpp.edu